

◆難聴者のための磁気ループ導入

聞こえに不安がある人のため、役場窓口相談ブースに「対面式ヒアリングループシステム」が設置されます。

◆国民健康保険税の改定

一人当たりの保険税は9万7,133円で、対前年度比5,596円の増加。

6月
定例会

6/7

6/13

令和5年度一般会計補正予算(第3号)

主な歳入歳出

〈歳入〉

自治体オンライン推進事業補助金	244万7千円
理科教育設備整備費等補助金	50万円
福島県地域創生総合支援事業補助金	50万円
財政調整基金繰入金	1,910万9千円

〈歳出〉

補聴援助機器(磁気ループ)購入	123万1千円
国保財政安定支援事業繰出金	531万8千円
理科教育等設備整備費補助事業	110万円

～新型コロナウイルス感染症対策特別委員会報告～

本委員会は、これまで38か月にわたり26回の会議を開催しました。その間、3回にわたり議長に中間報告を行い、村に「持続化給付金の給付条件緩和について」「子育てや地域経済対策、生活などへの支援策について」「こども園や学校の教職員、介護施設職員への定期的なPCR検査と村負担について」等、要望書を提出してきました。

5月8日から5類感染症に位置付けされたことに伴い、村が同日付で平田村新型インフルエンザ等対策本部を解散したことなどの理由により当特別委員会においては当初の目的を達成したとして調査を終了します。村においては、引き続き災害と同様、危機管理意識をもって感染症に対する警戒と備えを怠らず、村民の生命と安心・安全確保のために尽力されることを願い報告とします。

令和5年第2回議会定例会を、6月7日から13日までの会期で開きました。今定例会では、条例の改正、令和5年度各種会計補正予算など、議案7件、報告1件、人事案件9件を審議し、全て原案どおり可決・同意しました。

人

事

案

件

に

同

意

▼監査委員 國井金伍氏(新・小松原)

【任期】令和5年6月21日～令和9年6月20日

▼農業委員 【任期】令和5年7月20日～令和8年7月19日

村上信一氏(再・上北方) 館岩夫氏(再・永田)

石塚一則氏(再・打違内) 宗像六郎氏(新・上蓬田)

遠藤正広氏(新・中倉第1) 三本松好徳氏(新・錫子)

二瓶富男氏(新・西山第1) 遠藤道雄氏(新・小平)

議案審議

一般会計予算や条例の一部改正などに対する質疑応答の内容を、要約して紹介します。

国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

高橋七重議員

問 今年度の国保税は、剰余金、基金を繰入れても6・1%（1万4228円）の値上げになる。いくら支え合う制度とはいえ、すでに担税能力を超えた金額ではないか。一般会計からの繰入れは考えなかったのか。

答 住民課長

一般会計からの法定外繰入れは、県の基本方針により、繰入れしないように定めている。

再問 高橋七重議員

事業主体は県になったのだから、ペナルティを科せられるのは県ではないのか。

再答 住民課長

事業主体が県になっても、普通調整交付金や特別調整交付金が配分されている。よって、法定外繰入れをした場合は、ペナルティはある。

再々問 高橋七重議員

国保会計が独立採算制であることは理解している。しかし社会保険と違い、制度の構造上の問題がある。住民の立場に立ち、より納めやすい額にしようという考えにはならないのか。

再々答 住民課長

国保の被保険者は、全村民の4分の1しかない。一般会計からの法定外繰入れを行うことは、国保以外の住民の税金を投入することになる。

討 論

反対 高橋七重議員

年金は増えず、自営業の所得も減少傾向で、この数十年で住民生活は年々苦しくなってきた。さらにこの間の物価高騰によりその苦しさに拍車がかかっている。所得の1割を超える税はすでに担税能力を超えている。この条例改正は到底賛成できない。

賛成 太田清実議員

県が示す保険税はさらに高いものと思われる。そこを住民のために何とか安く、繰越金や基金からの取崩しを行っているところを勘案し賛成する。

（採決 賛成9・反対2）

結果	三本松	遠藤	荒川	阿部	上遠野(健)	佐藤	高橋	上遠野(廣)	水野	永瀬	太田
原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対
※議長は採決に加わりません。

保険税本算定(1人当たり保険税額)の推移(R3年度～R5年度)

(単位：円)

	R3年度	R4年度	R5年度
標準保険税額 (県本算定)	117,133	108,990	114,549
保険税額 (村本算定)	91,566	91,517	97,113
前年比	-0.83%	-0.05%	6.11%
軽減額	-25,567	-17,473	-17,436

※令和11年度に県内の保険税率が統一される予定

(単位：万円)

保険税軽減充当額	3,500	1,400	1,500
----------	-------	-------	-------

※保険税軽減分として、内部留保財源(決算剰余金・基金)から充当

1人当たり保険税額の推移

(単位：円)

